

URGCC-Advancedマトリクス

【大学院教育プログラム学習教育目標とURGCC-Advanced学習教育目標との対応関係】

		亜熱帯農学教育プログラム		
URGCC-Advanced学習教育目標		専門性	創造性	倫理性
大学院教育プログラム学習教育目標	<p>亜熱帯農学専攻では、環境に調和した生物資源の安定的生産や利用について独創的に取り組み、亜熱帯農学で地域・国際社会に貢献するため、また広範な知識と深化した専門性を併せもつ高度専門職業人となるため、以下に掲げる専門的知識と能力を修得します。</p> <p>①適切に行動できる倫理性を身に付け、亜熱帯農学の役割を広い視野から理解し、問題解決に対する責任を認識する能力</p> <p>②課題解決のための研究の立案・計画・実施・評価などを自律的に行い、自らが行う研究の意義と役割を客観的に説明する能力</p> <p>また、各コースでは次に掲げる指導的能力及び実践的開発能力を身に付けます。</p> <p>○地域農学コース</p> <p>③地域農林畜産業の振興に携わる指導的能力</p> <p>④地域資源循環システムに基づく持続的農業生産の推進によって、農と社会との共生を構築できる実践的開発能力</p> <p>○農林環境科学コース</p> <p>③生物資源の機能特性解明を通じ、生物や環境関連分野で活躍する指導的能力</p> <p>④生物多様性の理論を通じて、豊かな環境の保全と管理に貢献できる実践的開発能力</p> <p>○地域農業工学コース</p> <p>③農村環境整備と緑・土・水資源の保全と改善や農業生産から流通・加工に関わる持続可能な食料システムの構築に貢献できる指導的能力</p> <p>④情報技術を応用し、工学的手法により地域環境保全や防災の課題、地域開発に関わるエネルギーや持続可能な食料生産の課題に取り組み、問題解決できる実践的開発能力</p> <p>○生物資源科学コース</p> <p>③生物資源関連産業、発酵産業及び健康・食品産業の振興・発展に貢献できる指導的能力</p> <p>④亜熱帯生物資源の機能開発と成分構造解析を通じて、食品機能の開発能力、並びに地域食材の栄養的特性解明を通じて長寿社会の構築に貢献できる実践的開発能力</p>	<p>専門分野に関する高度な知識、技能、思考法を体系的に身に付ける。</p> <p>○</p>	<p>知識、技能、思考を独創的・創造的に発展させ、活用することができる。</p> <p>○</p>	<p>高度な倫理性を身に付けるとともに、社会的責任の熟慮を欠かすことなく、主体的に行動することができる。</p> <p>○</p>
		<p>(URGCC-Advanced学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由)</p> <p>「適切に行動できる倫理性」そして「問題解決に対する責任」を修得することで「倫理性」を身に付け、「課題解決のため研究の立案・計画・実施・評価」を行う能力により「創造性」を身に付け、また「各コースの専門分野における指導的能力及び実践的開発能力」により「専門性」を身に付ける。</p>		